

平成29年度 自己評価結果と学校関係者評価（幼稚園）

[評価結果の表示方法]

- A 十分達成されている
- B 達成されている
- C 取り組まれているが、成果が十分でない
- D 取り組みが不十分である

評価項目	A	B	C	D	計	理由
1 ◎保護者に伝わる発信が積極的に来たか。 ・今までのやり方にとらわれず、より伝わる伝え方を実行していく ・口頭で伝えることも大切にする ・年少の始めや行事前など、忙しい時期にも発信していく ・時期によってHPの更新に偏りがある	2	13	3	0	18	・学年だよりや行事毎のお知らせ、写真などおおむね予定通り発信しているが、保護者の感想・意見などは十分得られていない。 ・ブログで知らせたり、参観の時に保育で大切にしていることを伝えたり、茶話会で普段の子どもの様子を写真を貼ってみたりと発信を心がけている。 ・HPの更新は学年で意識し、更新するようにしていたが、忘れてしまうこともあった。他のことでバタバタしている時はあまり発信できていなかった。 ・手紙の中に写真をいれるなど、伝え方を変更し、取り組むことができた。HPは意識はしていたが、偏りがあり積極性にかけていた。 ・フォローや伝達もしたが、クラスによって差はあったように感じる。 ・不安な気持ちが強い保護者がいるので、より丁寧に子どもの様子を伝えるよう努めた。 ・保護者の意見を取り入れ、感染症が多い時期はホワイトボードに学年別人数を記入して伝えることができた。

学校関係者の意見

- ・ホームページへの写真を期待しています
- ・子どもの様子や気にしていることをお迎えの時等にもできるだけ伝えるようにしてほしい
- ・感染症などが多い時期はホームページにも記載してもよいのでは

評価項目	A	B	C	D	計	理由
2 ◎体を動かせる遊びを伝達し合い、子ども達と一緒に取り組めたか。 ・28年度の取り組みを継続する ・保育者が色々な遊びを子ども達と一緒にし、子ども達だけで遊べるようになる ・体を動かせる遊びを週に一度数分取り入れられるよう時間を作る ・幼児の体力向上	4	12	2	0	18	・年間を通して行われているが行事前など十分でない時期もある。 ・28年度の取り組みは継続したが、遊びを伝達し合い、子ども達と一緒に取り組めたかという点では不十分だった。健康チームで集まった後には伝えたが。 ・体を動かせる遊びを保育中で週に一度取り入れることがあまりできなかった。だが、自由遊び時に体を動かす遊びを取り入れるようにした。 ・担当が声を掛け、楽しんで取り組める遊びを保育者同士で共有することができた。 ・室内環境(玩具)の見直しや入れ替えが不十分であった。 ・固定遊具や縄、砂場遊びなど、子ども達がやってみたい環境を整えたり、意欲に繋がるような言葉を掛けたりすることが年間を通してできた。 ・体を動かすことを考えるチームが進んで出来そうなことから取り組み、他クラスがそれを真似、全体に広げることができた。 ・先生と一緒にしている遊びを自由遊びの時に子ども達だけでしている姿がよく見られた。

学校関係者の意見

- ・良くできていると思います
- ・子ども達が遊び方の技術を習得し自分のものになるまで、危険を伴う遊びは自由遊びの時間でも先生の見守りの下でお願いしたい

評価項目		A	B	C	D	計	理由
3	◎室内・外のより良い環境を整えるよう努めたか。 ・環境を整えることで子どもがどう変化するのか、どのような影響があるのか各自学んだり、知っている人が発信していく ・外の新しい遊具をもっと活用する ・植物チーム、健康チームを続け、今取り組んでいる活動を続けていく ・室内環境(玩具)の見直しや入れ替えが必要	1	13	4	0	18	・室内環境のチーム別話し合いを定期的に持ち、実践してきたが、途中までになり、達成に至らなかった事もある。 ・園内研修で室内環境について考え、取り組んだ。ままごとの玩具の見直しなどしてきたので、引き続き成果と課題を出し、取り組む必要がある。 ・室内環境を子どもの様子に合わせて入れ替えたり、きれいにして遊びやすい環境を整えた。健康チームでは子どもが身体を動かして遊べる環境を考え、飽きないよう変更するなど考慮した。 ・土の状態が悪かったり、育て方に難しさを感じ、様々な植物を取り入れたが、結果は十分ではなかった。 ・見立て遊びができる内容になったため、子ども達の発想が広がった。 ・園庭のサーキットやコーナーでも子ども達がたくさん体を動かせるように環境を整えている。

学校関係者の意見

- ・環境を整えることで子ども達がどう変化するのか、どのような影響があるのかを知らせてほしい
- ・コーナー遊びは様々な遊びが出来て充実しているので、今後も続けてほしい
- ・年少のコーナー遊びが園生活の落ち着き始めた後半からできるようにしてもらえれば良いと思う
- ・コーナー遊びの人数制限をしないでほしい

回答：クラスで分ける等、人数を制限しないとどうしても部屋の大きさ的に入れないコーナーがあります

評価項目		A	B	C	D	計	理由
4	◎安全・防犯、防災について、計画に沿った訓練を行い、さらに知識を得ることができたか。 ・職員間の共通理解 ・チームに任せるだけでなく、臨機応変に動けるようにする ・今後も月に1度訓練を行い、結果や反省から色々なパターンを考え取り組んでいく ・安全・防犯・防災の対策の強化	3	13	2	0	18	・昨年度と同じ頻度で各訓練を行うことができた。クラス単位での訓練が大切だが、自由遊び中のパターンが少ない。 ・定期的に計画を行い、実施できた。Jアラートについては計画書を作り、訓練をするか検討が必要か。 ・月に一度行うことにより、職員も子ども達もすばやく避難することができていた。 ・訓練だけでなく、ヒヤリハットなどの日々の出来事の安全面を意識し伝達し合い、強化する必要がある。 ・細かな打ち合わせをし、以前の反省を出し合い、改善し、知識を深めることができた。行事前など多忙な時期は抜けてしまうことがある。 ・毎回の訓練を通して放送が鳴ったらどう動くのか、一人一人がしっかり理解し、放送を聞いたらすぐ動く姿が多数見られた。

学校関係者の意見

- ・このまま意識を高めて継続してほしい
- ・ホームクラス中の対策・訓練もする必要があると思う